

進路だより



～一緒に夢を見 一緒に夢を語り 一緒に夢を追う～

〈西高桜咲かせ隊〉 進路指導部

文化祭最高でした！！

文化祭では、仲間と協力しながらよりよいものを創り上げようとする姿や当日の文化祭を全力で楽しむ姿、自信に満ちた堂々とした姿に感心させられるばかりでした。仲間の良さを引き出しながら活動することから、各発表の質の高さ、みんなで盛り上げられる姿、この活動をより良いものしていこうと徹底的にこだわる姿を見ることができ、「笑勝勢」の文化祭スローガンの通り、大成功の青桜祭でした。

各西生は、今できる最善の方法を考えて、最善の結果を出すことができます。また、行事を通して育まれる創造性、自主性、仲間とともにやり遂げた達成感などはかけがえのない宝物です。文化祭が終わり、授業が再開しました。『やるときはやる！』の姿を今後の学校生活でも期待しています。

【3年次は「受験後半戦」突入。試験日からの逆算を！！】

入試形態に係わらず、『自分の第一志望を目指して、いつまでに何をやるか試験日から『逆算』して立てた計画をもう一度見直してみましょう。今のペースで目標達成に近づいていますか？今の取り組みは「未来の自分の土台づくり」になっていますか？

目標達成のためには、例えば2週間でというように「期限を決めて経過の目標を設定」し、現状に合った戦略を立て実行することで、効率的に学習内容を積み上げていくことができます。

また、これからは夏休みと違って学校生活のある中での受験勉強になります。授業にしっかり取り組んだ上で、時間を有効に使っていきましょう。平日はスキマ時間を上手に活用して『5時間』、休日は『10時間』を目安に取り組んでいきましょう。睡眠時間はしっかりと確保して、食事時間や多少の息抜きの時間を除いて、可能な時間を全て学習に活用する覚悟を持ちましょう！！

これからは質に繋がる量を増やしましょう。目標達成のためにやらなければならないことを実行する時間をしっかりと確保してやり切るということです。但し、ストレス解消も忘れずに、『現役生は最後まで伸びる！』これは本当です。一日一日を大切に過ごしていきましょう。

【1, 2年次は、学力アップもダウンも今が分かれ目！学習習慣の確立を！】

7月進研模試の結果はどうでしたか？

調査によると進研模試1年次生7月と1年次生11月の結果を比較すると高校生活で最も「学力向上と学力下降」が結果に表れる時期とのことです。夏休みを含めた今の時期を地道に取り組んだ人と気が緩んで学習習慣が身に付いていない人では「大きな差が出る」時期です。高校の学習スタイル(予習→授業→復習)を身につけることができますか？1年次のうちに学習習慣を確立し、『家庭学習が定着』すれば、着実に学力を伸ばすことができます。

2年次生はオープンキャンパスや大学調べ、探究活動などから進路意識は向上していますか？

夏休み前の集会でも伝えましたが、『受験勉強をスタートした時期』が2年次の早い時期であるほど合格率は高くなります。2年次生は、3年次生になるまであと半年。『1月からは受験生0学期』とも言われますが、大学入試のスケジュールを考えると冬での切り替えでは遅すぎます。

2年次生7月進研模試の出題内容は1年次生のものと比較すると、応用的な出題が増えてきて、学習内容を「本質的に理解している」必要があります。11月の模試からは、地歴と理科も入ってきます。授業や部活動、行事等で忙しくても流されず、授業を大切にした上で、時間を上手に使って学習を進めていきましょう。

共通テストは、1, 2年の内容が8割です。1, 2年次ともに、次の年次になるまでに、それまでの教科書や問題集、単語帳の内容がマスターできているかがとても重要になります。定期考査に向けての学習はもちろん大切ですが、それだけでは学習したことの定着には結びつきません。模試の復習などこまめに復習してそれまでの学習内容の定着を図りましょう。特に、定着に時間が必要な『英数国』は、2年次までに土台を固め、基礎の完成を目指しましょう。残り半年の過ごし方で、次の年次のスタートラインが決まる、すなわち志望校との距離が決まるということです。毎日、少しでも学習時間を確保し(学習時間0の日を作らない!!)、『進路実現につながる土台作り』の後期にしていきましょう！

※ 後期土曜補習も始まります。積極的に参加して学力伸長を図りましょう。

9月の進路に関する行事

○ 9月 4日(金) 第6限 3年次大学入学共通テスト説明会・推薦に関する説明会

9月17日(木) 第6限 マイページから出願内容を登録

⇒ 検定料等を支払って出願完了

○ 3年次指定校推薦の発表 9月4日～

→学校推薦型選抜の推薦依頼の提出開始。この入試方法を利用する人は、一般入試に向けた学習と並行して、入念な事前準備と受験、合格後も学力伸長のための努力をする覚悟が必要です。

○3年次ベネッセ駿台共通テスト模試 9月11日(金), 12日(土)

→自己採点の結果から、**志望校との距離を測って**、各科目どの分野を詰めていくか戦略を立て実行していこう。次回の共通テスト模試は、10/17(土)全統共通テスト模試(公開会場)です。

※第3回全統共通テスト模試は 10/18(日)→10/17(土)に変更になりました。

○前期期末考查 9月18日(金)～28(月) →前期成績が決まります。頑張りましょう。

3年次生は『**テスト勉強＝受験勉強**』にいきましょう。

進路選択の参考に！

教育実習生から『後輩へのアドバイス』

○私は文理選択前に学問研究、進路研究をしっかりとやりました。「情報を深く学びたい」はもちろん「情報を通して誰かの役に立ちたい」という思いで情報系を学んでいます。高校生のみなさんは「大学に行くこと」をゴールにせず、どのような学問を学び、将来社会に貢献したいのかを明確にしてください。そうすると受験校の選択肢が増えたり、大学で学ぶ理由が分かったり、大学卒業後のキャリア設計がしやすくなったりします。私が高校生の時はちょっとした事（例えばタブレットの使い方を教えるなど）で人の役に立てたと思っています。ちょっとした経験を思い出してみてください。私は高校の教員として、高校生の学びや生活を支えるという意味で役に立ちたいと思っています。

○文理選択についてについては自分の学びたい分野がある学校に合わせた選択をしました。経営学を学びたかったため、文系科目を学ぶことに決めました。私が考えたのは、数学（英語）が苦手だから文系（理系）にするといった選択にせず、自分がやりたいと思うことに正直になって文理選択をしてほしいです。受験校の決定は自分が学びたい学問がある所に決めた方が良いです。1年次、2年次の探究で進路研究の時間があるため、時間を有意義に活用して自分がやりたいことを見つけてほしいです。

○入学してから特に何も目標が無く、勉強の活力が湧きませんでした。数学があまりにも嫌で文系に進んだものの向上はせず。楽しい事は音楽しかありませんでした。音大受験を決断してからは、必要になる可能性のある英・国・社は勉強しました。もちろん音楽もかなり努力してなんとか音大が受験できるレベルになりました。自分がなりたい将来については惜しみなく努力すべきだと思います。そして、それを支えてくださる周りの人達への感謝が一番大切です。感謝だけは忘れないでいれば大丈夫だと思います。

○〈受験校の選択〉私はどうしても外すことのできない条件を書き出し、それらの条件を満たす大学を受験校として選択した。実家から通える、就職先に大手民間・公務員の両方がある、「生物」の科目選択で受験できる…などである。

〈受験に向けてのアドバイス〉朝型に切りかえて勉強する、寝る前に50個単語を覚える習慣をつける。Studyplusなどの学習時間管理ツールを使用するなど、受験勉強にはその人の正解が存在する。高校1, 2年の早い段階からいろんな勉強をためしてみ、自分なりの「正解」を見つけておくことが非常に大切であるように思う。